

市民のみなさまへ  
農家からのお願い  
農地にごみを  
捨てないで  
ください！



「農の人」編集者がおススメする！

直売所で見かける  
マイナー野菜たち  
Minor Vegetables



夏バテ防止にネバネバ野菜を食べよう！

### つるむらさき

収穫時期 / 6月～10月

カロテンやビタミンC、鉄分などを多く含み、ほうれん草より栄養価が高いとされている。粘りと少々クセがあるが、そのクセが美味しいと好まれる方も多い。6月頃から収穫が始まり、10月頃まで市内の直売所で販売している。お浸しや炒め物にオススメ。夏の葉物野菜の”つるむらさき”是非食べてみてください。



### 広報部会【TEAM25】編集後記

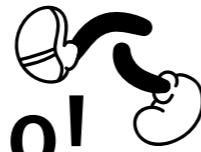
▶ 今回の農の人を作成にあたり小学生の食育活動の事例を沢山取材した。東大和農業を皆さんに広めて行きたいと思っていただいていることにものすごく感動し、農家の一人としてもっと市内の農業を盛り上げなければいけないと背中を押される思いになった。(翔吾)

▶ 「春一番」立春から春分までの間に、暖かく強い風の事を云う。「春疾風」春の強い南風、赤茶色に染まる砂塵を巻き上げる風を云う。今は、PM2.5や黄砂まじりでオレンジ色に染まる武蔵野台地の風景となっている。…春の兆しでもある。(純子)

▶ 小学校の授業をたくさん取材させていただきました。子供たちの吸収力やアイデアは本当にすばらしく先生が「地元にお返しできるように一生懸命勉強してくださいね」と見学先で児童にお話しているのですが、すでに小学生たちは実戦もしていて、とても頼もしく感じました！(慶子)

▶ 長い時間をかけて取材をしてきたこと、やっとまとめることができ嬉しく思います。農の人も今回でVol.15となり、色々なテーマを取り上げてきました。これからもっと市民の皆さんへ知っていただきたいことを発信していきたいと思っています。(由美子)

新鮮な東やまと野菜を  
手に入れるなら！  
直売所へ Go!



### 農産物共同直売所のご紹介

東大和市には、共同直売所が3ヶ所あります。野菜の美味しい季節には、旬の野菜を手にとって、レシピなども直接農家さんに聞いてみるのがおすすめです。ご不明なことは、東大和市役所 地域活性課農業振興担当まで。電話：042-563-2111（内線）1072



#### 市役所ロビー アンテナショップ

中央 3-930 東大和市役所内  
営業日：木  
9:00～12:00  
(休業期間：2/中～5/中)  
042-561-4383



#### 東大和市農産物直売所

桜が丘 1-1330-19  
ビックボックス前  
営業日：月・水・金 14:30～  
※品がなくなり次第終了になります。  
(通年、祝日も営業)  
042-561-4383



#### みどりっ子仲原店 (東大和地区農産物直売所)

仲原 4-11-1  
営業日：月～金  
9:30～15:00  
(土・日・祝日休業)  
042-516-9577

次回の発行予定は 2025 年 10 月。  
「農の人」配布場所について

市内各公民館 及び 市民センター、JA 東京みどり東大和支店、地域活性課、市役所ホームページにございます。

お問合せは地域活性課農業振興担当まで。



# 農 Farmer Vol.15 の人の人

2025 Spring

発行：東大和市農業委員会

〒207-8585 東京都東大和市中央 3-930  
TEL：042-563-2111（代表）

農業と地域  
子供たちの学び  
「農業編」



2024年10月18日/10月31日  
地域の事を知ろう



▲梨は1本の木から400個取れると聞き驚く!

### 第二小学校3年生

第二小学校3年生の全3クラスが、地域の事を勉強するために「梨の宮崎園」と「杉本園製茶」へ見学に行きました。どちらの見学先でも、次々に児童の手が挙がり、熱心に質問をする様子が見られました。



▲杉本園でお茶について学ぶ児童たち

第二小の周りには住宅が多いためか、東大和市で梨やお茶が生産されていることを知らなかったと話してくれた児童もいました。



2024年12月24日  
地元の果樹について



▲果樹農家の内野さんと栗原さんを迎えて

ブルーベリージュースは  
レモン汁がアクセントになって  
とても美味しい



動画は右のQRコードコード  
から見る事が出来ます。  
是非ご覧ください



### 第八小学校4年1組

第八小学校4年1組は、東大和の果樹農家のことを知ってもらおうと市内で盛んに作られているブルーベリーを使って自分たちでジュースを作りました。ブルーベリーの美味しさをどのように伝えられたらいいか試行錯誤して作りました。更に果樹農家の内野さん、栗原さんにインタビューを行い、その様子を児童が動画撮影、編集もしました。

# 子供たちの学び「農業編」

地域のことを知ってもっとよくなっていくためには何ができるのかな?

市内の小学校では、農業の魅力や大切さを学ぶ授業が一年を通してたくさん行われています。はじめての学び、そこからのすばらしい取り組みなど、取材した5つの授業をレポートします。

2024年11月8日/2025年2月8日

## 「農業の魅力」を聞く授業と 地元野菜の販売会



▲当日の授業風景

### 第三小学校4年1組

第三小学校4年1組は農家の橋本夫妻を招いて「農業の魅力」について学びました。橋本翔吾さんは「農業を始め15年、やればやるほど農業の良さが分かるようになりました。いちごの栽培に挑戦中で収穫体験できるようになるのが目標です。」とお話されました。



後日、児童が父兄に「東大和の農業について」や「野菜を美味しく食べる調理」等の発表を行いました。

また、東大和の野菜を沢山の皆さんに知ってもらうために、試食販売会を行いました。自分たちで調べたレシピで【大根餅】【ほうれん草のお浸し】を作り来校者に振る舞い宣伝をしました。

当日は授業公開日ということもあり沢山の皆さんにお客様にきていただき大盛況でした。



▲販売会で地元野菜の魅力を発信!

2025年2月28日

## お茶のキャラクター作り

### 第八小学校4年2組

第八小学校4年2組は総合の授業で地域の魅力を発信しようとキャラクター制作を行いました。その名も「東大和市ニコニコプロジェクト」。製茶店舗(杉本園、木下園、小嶋園)や中央図書館にQRコードでアンケートを依頼、アドバイスを頂き、試行錯誤して4つのキャラクター(非公式)が完成しました。



▲キャラクターの発表



# 令和5年度 後継者顕彰 東京都知事賞受賞 【やすじいの農園の】 東京都農業会議会長賞受賞 内野 恵さんにインタビューしました



スイカ（特に黄色）と干し柿が好きです！



農業を通じて、人や地域のつながりを大切にしています。

蔵敷地区で野菜の生産と体験農園（やすじいの農園）の経営をされている内野恵さん。「後継者」と気負うことはなく、農業をはじめたのは大学を卒業したときに別の進路も考えていたところ、農業をしていた父孝さんが体調を崩し何とか畑を守ろうと繋いで、自然に今に至っているそう。

「もともと何かを育てるのは好きで、家庭菜園の延長で楽しんでいます。

（体験農園では）人を育てるのは難しいけれど、体験が楽しいという感想を聞くのが嬉しい。楽しんでくれている人が多いので続いています。地域や周りの方々に助けをもらいながらやってきました。人とのつながり、次世代につなげる活動を行いたいです。」と恵さん。去年からは「あぐりんぐ東やまっ娘」（P.6で紹介）という女性農業

者の会での活動も始め「個人的には性別、地域、はこだわらずに広げていったらよいのではないかと考えています。」と語ってくださいました。どんどん人との輪（つながり）が広がっていきそうですね！今後のご活躍も楽しみにしています。



農園主の比留間梅男さんと美津枝さんご夫婦

2024年「東やまと産業まつり農産物共進会」にて東京都知事賞を受賞された比留間梅男さんにお話を伺いました！

**Q. いつ農業を始めたのですか。**

30歳まで会社員でしたが、代々続く農家を引き継ぎ52年間農業に携わっています。

**Q. 農業をする時心掛けている事はありますか。**

おいしい野菜が育つように有機肥料を使っています。小松菜は3種類、ほうれん草はデリケートなので5種類くらいの種をその時期にあった品種を選んでいます。6月、7月は撒くのをやめています。

**Q. 農業の魅力を教えてください。**

全国の野菜をスーパーで買う事ができますが、地元野菜は生産運搬の手間を考えると、より新鮮な野菜を食べ頂けます。「美味しいね」と言って買って頂く事が作る励みになっています。

**Q. 梅男さんの野菜はどこで買えますか。**

スーパーヤオコーさんで買えます。他、東大和市給食センターに月2〜3回卸しています。

**Q. 農家を志している方へのアドバイスはありますか。**

やる気を出す気持ちが大切なんです。なんでもやる気を出して仲間のところに行き行って聞く事です。自分もそうでした。いつでも教えますよ。

市内のスーパーなどで売られている野菜のパッケージに梅男さんのお名前を見かけたら、ぜひ食べてみてくださいね！

比留間農園【芋窪地区】52年のキャリアを活かし、夫婦で農業と向き合う。  
 梅男さんの野菜がおいしい理由・・・「土」にあり。



東京都知事賞受賞のカリフラワー「パージンロード」



自慢のネギ畑



ハウス栽培の小松菜畑



長年使っている野菜洗い機

## 思い出アルバム～第55回東やまと市産業まつり～

2024年11月3〜4日に開催された産業まつりを思い出の写真で振り返ってみました。同時に行われた農産物共進会（品評会）の受賞者を記載します。受賞された皆様おめでとうございます。

賞	野菜	受賞者
東京都知事賞	カリフラワー	比留間 梅男
東大和市長賞	甘藷	内野 美恵子
東大和市議会議長賞	大玉トマト	岩田 高雄
東大和市農業委員長賞	柿	星野 誠
東京みどり農業協同組合長賞	柿	星野 健
東京都産業労働局長賞	キャベツ	比留間 梅男
東京都農業振興事務所長賞	みかん	比留間 淳二
東京都農業協同組合中央会長賞	中玉トマト	岩田 高雄



## 女性農業委員等研修会

11月13日(水) 東京農業会議主催の「女性農業委員等研修会」が小金井市で開かれ、小林委員と西川委員が参加してきました。まだまだ少ないといわれている女性農業委員ですが、40名ほど集まった会場は熱気であふれていました。



▲現地見学の様子

自己紹介のあと小金井市農業委員の松嶋あいさんから、携わってきた食育に関する取り組みのことや、農地を守るための活動のお話を聞きました。

個人的には小金井市が江戸東京野菜の栽培で地域を活性化させる活動の紹介に興味を持ちました。

その後、「わくわく都民農園小金井」に移り、事業概要や運営コンセプトについて説明を受けました。農園は①シニア農園、②福祉農園、③地域農園、④こども農園、⑤共菜園の5つが展開され様々な利用者が農作業を楽しみ合うことで多世代の交流が生まれるそうです。建物の中では、農園産、地元産の野菜が購入できたり、カフェで食事ができたりと、その名の通りわくわくするコミュニティスペースで、農業の可能性と魅力を感じる有意義な研修会になりました。



▲わくわく都民農園小金井

## “あぐりんぐ東やまっ娘”始動！



▲あぐりんぐメンバー



▲商品化第一弾“ゆず緑茶”

市内の若手女性農業者からなる団体“あぐりんぐ東やまっ娘”を紹介します。会の名前の“あぐりんぐ”は agriculture 農業と ring 輪がかけ合わされた造語。農業と地域・市民をつなぐ輪、農業者の絆の輪を意味しています。

発足当初から“やりたいことをやってみよう”をコンセプトに味噌作りやゆず緑茶作りなど色々な取り組みを行っています。

ゆず緑茶作りは、会の会長の杉本さんのお茶と会員の畑で採れた柚子をブレンドし商品化しました。

市内の直売所で販売したところ大好評。

今後も摘果や間引きをした野菜でハーバリウムやレジン雑貨の販売、唐辛子作りなど「地元商店とのコラボ商品を作りたい。」と展望があり、今後の【あぐりんぐ】の活動から目が離せません。

## 令和6年度 農業顕彰者のご紹介

受賞者の皆様には心よりお祝い申し上げます。受賞者をご紹介します。今後も東大和市の農業発展にご尽力賜りますようお願いいたします。

### ▶橋本 貴夫氏：(芋窪地区)

令和6年11月20日受賞  
 内田農業振興会顕彰事業

49年間農業に従事し、大根、トウモロコシ、ほうれん草を中心に野菜栽培を行っている。令和2年には市内の代表者として宮中新嘗祭に精粟を奉獻している。



### ▶内野 博氏：(蔵敷地区)

令和7年2月13日受賞  
 優秀農業経営者顕彰  
 北多摩地区農業委員会連合会会長賞

夏野菜用にハウス3棟を活用し、その他露地栽培を行っている。自然農法による安心・安全な野菜作りは、消費者のリピーターも多く安定的な農業経営を行っている。



### ▶杉本 貴文氏 弘美氏

：(狭山地区)  
 令和7年2月20日受賞  
 農業後継者顕彰  
 東京都知事賞 受賞  
 東京都農業会議会長賞 受賞

品質重視の日本茶生産を心がけ、茶品評会等で優秀な成績を数々納めている。また、食育や茶摘み体験などの情報発信を行っており、若手農業者として活躍されている。



### ▶関田 澄夫氏：(高木地区)

令和7年2月20日受賞  
 農業功労者顕彰  
 東京都農業会議会長賞 受賞

会社を退職後、20年にわたり地域農業を支える農業者として活躍。農業委員、農協支部の活動、自治会長、消防団分団長など地域活動を歴任するなど地域に根差した農業者として活動されている。



## 明治神宮秋の大祭 宝船

毎年11月3日は明治天皇の御生誕日にあたり、明治神宮では宮中より勅使の差遣がある大祭が行われます。2024年はJA東京みどりが宝船の制作・展示の担当となり、東大和市の野菜も使用されました。近年の夏の暑さで野菜が集まるかなどの心配や苦労もあったそうですが、ハクサイ、ダイコン、ブロッコリーなど5市で採れた地場産農産物を使用した色鮮やかで華やかな宝船が2日(土)～4日(月)の3日間、明治神宮で展示され、奉納されました。



▲13年ぶりの大役！立派な宝船



▲宝船にも使われた赤かぶ

## 農家へのお知らせ

### ◎ 農業者年金に加入しましょう

農業者年金は積立方式の公的年金で、所得税や住民税の節税効果が大いなどの特徴があります。

#### ● 加入条件

- ・年間60日以上農業に従事する
- ・国民年金の第1号被保険者  
(国民年金の保険料納付免除者は除く)
- ・20歳以上60歳未満

※年間60日以上農業に従事している60歳以上65歳未満の国民年金の任意加入者も加入できます。

### ◎ 農地法の届出について

下記に該当する場合は速やかに届出をお願いいたします。

- ・農地法第3条 農地を相続した場合
- ・農地法第4条 農地を所有者自ら農地以外の土地利用する場合 (※権利移動が伴わない)
- ・農地法第5条 農地を農地以外の土地利用を目的に変更・売買等する場合 (※権利移動が伴う)

### ◎ 農地の管理について

農地を雑草が繁茂している状態、耕うんのみで作付けが行われない状況ですと近隣の農地や住民の方々のご迷惑となりますので、適切な管理をお願いいたします。

### ◎ 認定農業者・認証農業者制度のご紹介

#### 認定農業者制度とは

国が定める「農業経営基盤強化促進法」に基づく制度です。自らの農業経営改善に向けた目標を持ち、意欲的に取り組む農業者に「農業経営改善計画書」を提出していただき、これを東大和市長が認定します。

#### 認証農業者制度とは

小規模経営でありつつも、市内の農業を支えている農業者へ直接的な支援を行うために「東大和市長認証農業者制度」を創設しました。

### ◎ 生産緑地地区の貸借に関する制度について

生産緑地地区の貸借に関する制度です。貸借にはある一定の要件を満たすことが必要となります。

- 特長
  - ・貸借の期間が終了すると所有者に返還される。
  - ・相続税納税猶予の適用を受けている生産緑地の貸借が可能
  - ・貸借期間中に相続が発生したときに生産緑地の相続人は貸し付けたまま相続税納税猶予制度の適用を受けることができる。

※ 詳しくは、市役所地域活性課農業振興担当まで  
 TEL：042-563-2111 (代表)